

4月には市民の健康づくりの拠点として新たに「ハスカッププラザ」がオープンしたほか、毎年まちぐるみで取り組んでいる大作戦シリーズでは、「053大作戦」ステーション」を展開しました。市民の皆さまのご理解とご協力により、着実にゼロごみのまちに近づいていると実感しておりますので、引き続きさらなるごみ減量化とリサイクルの推進にご協力をお願いいたします。

私の3期目の基本テーマとして「誇れる街 苫小牧へく活気みなぎるふくしのまちづくり」を掲げておりますが、今年は、子育てと仕事の両立や高齢者が活躍できる環境づくり、安定した雇用の創出など、さまざまな視点で「ふくし」を考え、市役所だけでなく市民や企業と手を携えて「ふくしのまちづくり」を進める1年にしたいと考えております。

また、今年は、本市が昭和41年に全国で初めて「スポーツ都市宣言」を行ってから50年の節目となります。新たにオープンした陸上競技場や新ときわスケートセンターなど市内のスポーツ施設を最大限に活用し、市民の皆さまにとってスポーツがより身近なものとなるよう各種事業に取り組んでまいります。

さらに、もう一つの大きなトピックスといたしましては、いよいよ今年、北海道新幹線が開業いたします。3月26日の開業まで3カ月を切りましたので、「北海道新幹線×nit-tan地域戦略会議」を中心に、函館市をはじめとする道南・東北の自治体と連携し、nit-tanエリアも「みなみ北海道」の一員として、北海道新幹線開業を盛り上げてまいります。

また、東胆振1市4町による「東胆振定住自立圏」につきましても、近隣4町とこれまで以上に連携を深め、さまざまな地域課題の解決に向けてチャレンジしてまいります。いずれの事業の推進にとりましても、まずは財政の健全化が不可欠でありますので、現在策定中の財政基盤安定化計画に基づいて、今後も財政の健全性を確保しつつ、将来の財政需要に対応可能な財政基盤の強化に向けて、取り組みをステップアップしてまいります。

本年も、これまでと変わらない市政へのご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



表紙から

アジアリーグアイスホッケー 王子イーグルスVS日光アイスバックス



11月14日(出)

アジアリーグアイスホッケーもいよいよ中盤戦に差し掛かり、白鳥王子アイスアリーナでは王子イーグルスの選手たちが、熱い試合を繰り広げていました。この日は見事2-1で勝利。勝ったときにしか見ることができない、若手選手たちによる勝利のパフォーマンスも大好評でした。リーグ戦はまだまだ続きます。ぜひ皆さんも会場に足を運んで、熱い声援を送りましょう！
※表紙に登場している背番号14番大澤選手は、今月号の特集（市長対談）にも登場しますよ。

広報とまこまいは、誰もが
が見やすいように、ユニバー
サルデザインフォントを
使用して作成しています。
また、植物油インキ、古紙
100%再生紙を使用し、環
境に配慮しています。

Fontworks
UDFont
VEGETABLE OIL INK
R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用